

2011-12年度 環境サロン「自転車のまちづくり」予定

担当者 村上ひとみ

	予定日	テーマ	考える素材と課題
1	2月8日 (水)	自転車利用の将来性と課題 (村上ひとみ)	自転車まちづくりの課題について、ハード、ソフトの両面から整理して話します。(自転車レーンの意義、国内の取り組み事例、自転車事故の原因と分布、左側通行の大切さなど)
2	2月29日 (水)	大分市のバイシクルフレンドリータウン取組 (大分市・松尾裕治)	平成19年より自転車通行環境整備モデル事業に取り組んでいる大分市の方に「バイシクルフレンドリータウン」の施策を紹介していただきます。
3	3月24日 (土)	自転車利用者の体験報告 および実走行体験 (高橋成次)	自転車を平生利用している人の感想を述べてもらい、その効用や走行ルール、走行環境整備の現状について考えます。その後、実際に町を走行してみて、議論の内容を実感します。
4	4月18日 (水)	自転車の利用とまちづくり～外国の事例 (石井 隆)	環境首都ドイツのフライブルグを例として、環境にやさしい交通まちづくりについて考えます。
5	5月9日 (水)	コミュニティバイクの可能性と自転車マナー教室 (UNCCA・兼久威矩)	レンタサイクル調査や社会実験「駅チャリ・うべ」の結果をふまえた話題、マナー教室と意見交換
6	5月23日 (水)	自転車の手入れ、リサイクル (自転車商組合・山大エコファイターズ)	自転車の手入れ、長持ち、Reチャリクルの取り組みや、放置自転車を活用する場合の問題点、最終処分などについて、考えます。
7	6月13日 (水)	自転車利用を魅力的なものにするまちづくり (鈴木春菜)	自転車に乗って、風景や雰囲気を楽しみながら、走りたくなるような「まち」とは？またそのためにはどんな諸条件が必要かなどについて、考えます。

補足

1. 本シリーズはうべ交通まちづくり市民会議(うべこまち)と宇部市まちなか環境学習館の共催として実施します。
2. 開催日はやや不定期ですが、2月8日から6月18日まで、水曜日を中心に毎月1, 2回の開催です。開催日に注意願います。なお、3月24日土曜日は14:00～の開催ですのでご注意ください。
3. 19:00～20:30 の1時間半のうち、前半は話題提供者からの問題提起、後半は参加者間の討論を基本とします。レジュメと動画の準備を話題提供者と運営責任者が行います。
4. 成果報告は、形にして、ポータルサイトに残します。また、エコフェアなど、別に発表の機会を設けます。

資料代は会場日を含め、300円を毎回納めていただきます。

駐車スペースがあまりないので、できるだけ、自転車等でお出で下さい。

■開催場所:

宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ
〒755-0045 宇部市中央町2丁目11-21
TEL: 0836-39-8110
公共交通: JR宇部線「宇部新川駅」徒歩7分
「宇部中央バス停」徒歩3分

